

広報

あしや

1992年(平成4年) 7月1日号

No.615

毎月1日・15日発行

発行／芦屋市役所(公聴広報課)

☎0797-31-2121

〒659 兵庫県芦屋市精道町7番6号

芦屋市の人口と面積

(平成4年6月1日推計人口)

人口総数 87,555 世帯数 33,321

男 41,090 面積 17.31km²

女 46,465

わんだふる
お母さん

1 88,000

花を演出させる手

うつのみや みよこ
宇都宮 美代子さん
生花業
公光町在住



監修／大森一樹(映画監督) 撮影／山口 宏(写真家)

「このあいだのがとても良かつたので今日も」とお客様、「今日は少し色が薄いですけれど…」そこは長年の信頼関係、すぐに手際よく花束が出来上がった。より美しく、より華やかに、花束を作る宇都宮さんの手は、この道幾十年のたくましい花屋さんの手だ。手を見せながら「花は新鮮さが命ですから、冷たい水を使いますので、冬は辛い仕事で五月までしもやけが治らなくてね」外回りや仕入れは、ご主人と息子さんの分担。店の方は開店から閉店まで片時も手が抜けない。「芦屋に四十年以上も住んでいながら、ご近所のことさえも、あまり良く知らないくて…」この商店街も車が多くなったせいか、夜店がなくなり寂しくなりました。以前は三の日と八の日に三・八の夜店と云つてこのあたりはずいぶん賑わつたものですよ」夜店のことを思い出し、少し淋しそうな笑顔。「便利の良さや、きれいな芦屋川。山の緑が近いのがいいですね。以前はもっと海が近いと思つていましたけれど、このごろは遠くなつたように感じます」

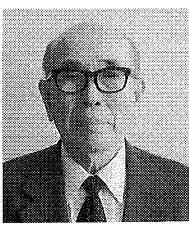
次々のお客さんに、急いで『花廣』を辞して商店街の入り口へ戻ると、行くときは気付かなかつた旧式の赤い郵便ボストが背筋を伸ばして立つていて。何もかもが近代化していく中、この街の優しさが印象的だった。

(文章・グループ芦文)

花は嬉しいとき、悲しいとき、その場の雰囲気に合わせて演出する。『花廣』の宇都宮美代子さん(六十九歳)は紺色の、ろうけつ染め仕事着の良く似合う花屋の看板マザーなのです。「お正月とお盆しか休みがないのですよ」と多くを語らずやさしい笑顔。と心配されますのでね」と心配されますが、どうしたのか側からご主人が口添え。「家内がちょっと見えないとお客様が、どうしたのか」と心配されますのでね」と心配されますが、どうしたのか

7月26日(日)は参議院議員選挙の投票日

選挙管理委員会
委員長 増瀬 辰雄



今回の参議院選挙は、国際社会での日本の将来を選択する大切な選挙です。必ず投票しましょう。
また、七月は旅行に出かけられるかたも多いと思いますが、二十六日の投票日にご都合の悪いかたは不在者投票制度がありますのでご利用ください。

今回の選挙から投票所を一ヵ所(春日集会所)増やし、少しでも投票に行きやすいよう配慮しています。

お気付きの点がありましたら選挙管理委員会へお聞かせください。

投票できる人

今回の選挙で投票できる人は、上記のとおりです。十日ごろに投票通知書を郵送しますので、投票所へご持参ください。

不在者投票の制度もあります

投票日に、旅行や仕事などのやむを得ない事情のため、投票所に行けない人は不在者投票制度をご利用ください。

■時間 七月八日(水)～二十五日

■場所 選挙管理委員会事務室(市役所南館四階)

■持参するもの 印鑑と投票通知書

郵便投票制度を利用して自宅で投票できる人

●身体障害者手帳

- 両下肢・体幹・運動機能の障害が1級、2級
- 心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸の障害が1級、3級

●戦傷病者手帳

- 両下肢・体幹の障害が特別項症～第2項症
- 心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸の障害が特別項症～第3項症

■芦屋市女性施策推進懇話会
本市の女性施策を進めるために芦屋市女性施策推進懇話会を設置し、座長・麻生誠氏、副座長・小松満貴子氏、福間公子氏はじめ十五人を委嘱しました。

会議は、懇話会と二つの研究部会(①就労・保健・福祉部会、②市民参加・学習・意識づくり)からなり今後の施策のありかたを協議します。

本市では、このほど女性に関する諸問題について意識調査を行いましたが、これらの結果を参考にし、男女が性別にとらわれず、各人の個性を發揮することのできる社会を目指して、検討を進めています。

問い合わせは、市長室女性対策担当(芦屋市国際交流推進懇話会)へ。

今後の国際化社会に対応するに当たり、国際文化住宅都市にふさわしい国際友好親善のありかたや、国際交流推進懇話会を設置しました。

委員には、学識経験者や国際交流関係団体の代表者十二人を委嘱し、座長・山田利郎氏、副座長・田中毅氏を選出しました。当面は、国際交流のあり方や国際交流協会の設立などについて協議をし、第一回提言として九月下旬に市長に提出する予定です。

問い合わせは、市長室国際交流課(☎320008)へ。

日 時 ■8月7日(金) 9時～17時
行 き 先 ■阪神猪名川浄水場(高度処理施設等)
キリンビール尼崎工場・白鶴酒造資料館
募集人数 ■100人(小学生以上の市民)
応募方法 ■往復はがきに①住所②氏名③年齢(学年)
④電話番号を記入のうえ郵送
(はがき1枚で3人まで応募できます)
募集期間 ■7月13日(月)まで(消印有効)
抽選日 ■応募者が100人をこえたとき抽選
7月15日(水)15時～(水道部会議室)
参 加 費 ■大人1000円 小学生以下500円
(昼食代含む)
申込み ■水道部総務課
(精道町7-6 ☎38-2080)

工事のため夜間通行止め 7月23日～28日

現在建設中の再開発ビルと、モントメールを、地下道路およびオーバーブリッジで結ぶ工事を施工しています。このたびオーバーブリッジ架設工事のため、7月23日(木)～7月28日(火)まで夜間(午前0時～午前6時)通行止めをします。ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。

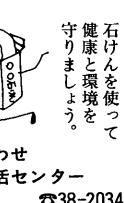
■問い合わせ
開発事業部(☎32-3781)

やっぱり“石けん”です 7月は石けん使用運動強化月間

石けんは、海・川の汚れや、手あれ、湿しんなどの皮ふ障害への影響が少ないとされています。

環境汚染への配慮や、健康を考慮して、石けんを使った環境にやさしくらしの工夫をしてみましょう。

7月15日(水)10:00～
市内のJR・阪神・阪急各駅前で、洗たく用石けんの小袋を無料配布します。



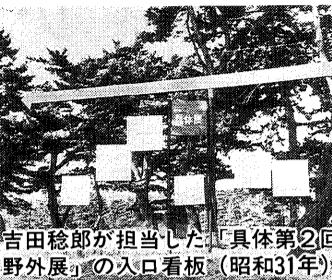
問い合わせ
消費生活センター
☎38-2034

こんな芦屋がいいな-芦屋の未来を考える-作文募集

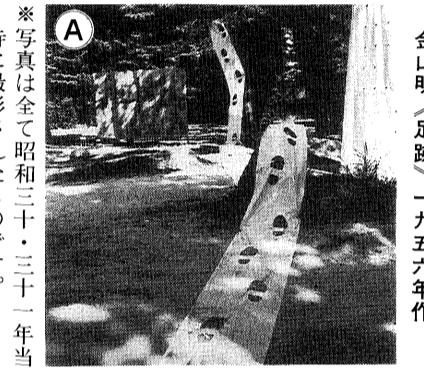
テーマ ■「こんな芦屋がいいなー芦屋の未来を考える」
応募方法 ■小・中・高生の部 400字詰原稿用紙5枚以内(ワープロ可)
一般の部 400字詰原稿用紙10枚以内(ワープロ可)
①住所②氏名③年齢④職業⑤学校名・学年を記入し郵送
締め切り ■9月5日(土)必着のこと
審査員 ■大森一樹(映画監督) 新堀通也(武庫川女子大学教授)
福嶋忠嗣(芦屋の景観を考える会代表) 北村春江(芦屋市長) 《順不同・敬称略》
表彰 ■それぞれの部ごとに最優秀作1編、優秀作2編
最優秀作 一般の部 賞状と副賞10万円
小・中・高生の部 賞状と副賞図書券
入選発表 ■11月に本紙掲載予定、なお本人には個別通知
応募先 ■教育委員会社会教育文化課「作文募集」係
(公光町5-13、☎38-2091)

芦屋公園に具体美術を再現! 「甦える野外展」

会期: 7月25日(土)~8月2日(日)
会場: 芦屋公園
観覧料: 無料



市立美術博物館では初期具体活動を顧みる「具体展I」(一九五四年)を開催中ですが、この会期の最後に一九五八(いままでになかった絵を)を再現して展示します。関西の現代美術の黎明期に芦屋の一角に再現して下さい。



金山明(足跡)一九五六六年当時に撮影されたものです。芦屋公園で野外展が開かれたのはこの二回だけでしたが、出品作品は一時的な展示芸術(インスタレーション)であつたので、現在作品の原形をとどめているものはほとんどありません。具体的機関紙や当時の新聞記事のほか、わずかに残された写真資料などから出品作品を見ると、若い作家たちが真剣に未踏の新しい美を表現しようとしていることがわかります。

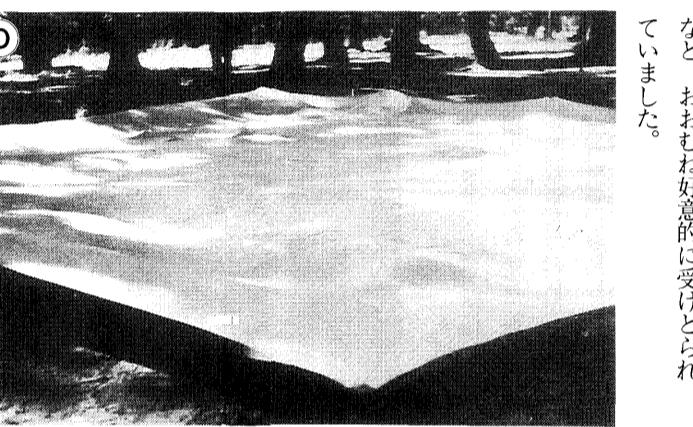
新聞記事のほか、わずかに残された写真資料などから出品作品を見ると、若い作家たちが真剣に未踏の新しい美を表現しようとしていることがわかります。具体的機関紙や当時の新聞記事のほか、わずかに残された写真資料などから出品作品を見ると、若い作家たちが真剣に未踏の新しい美を表現しようとしていることがわかります。

吉田が具体的機関紙の創刊号の文で述べているように、「精神が自由である」という証しを具体的に提示して、この実験的成功が作家たちの自信となり、具体的活動の原動力となっていましたのです。

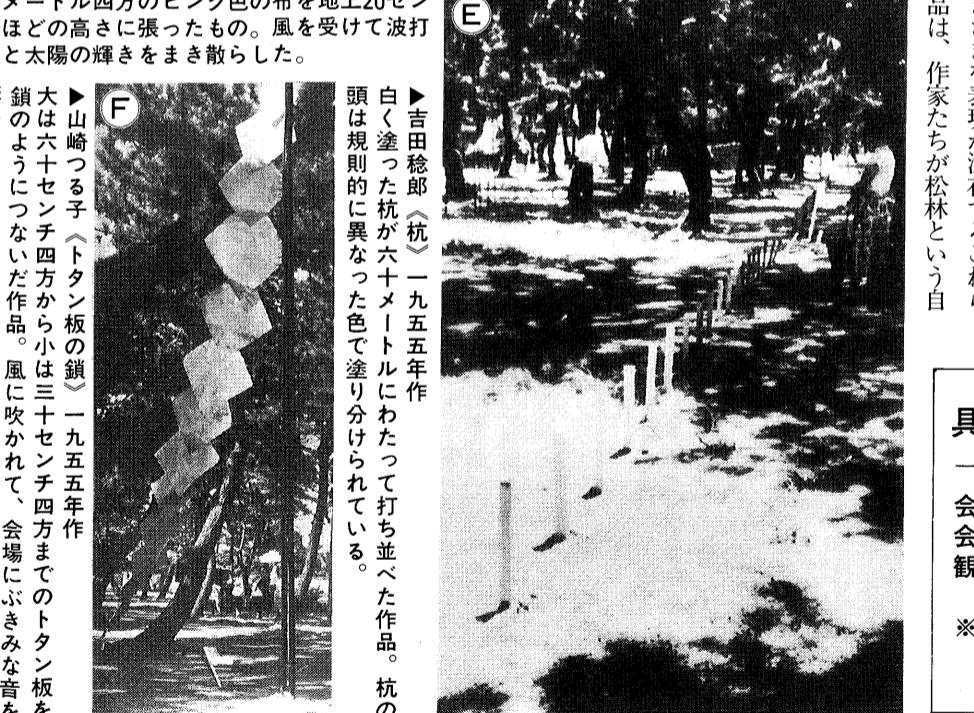
吉田が具体的機関紙の創刊号の文で述べているように、「精神が自由である」という証しを具体的に提示して、この実験的成功が作家たちの自信となり、具体的活動の原動力となっていましたのです。



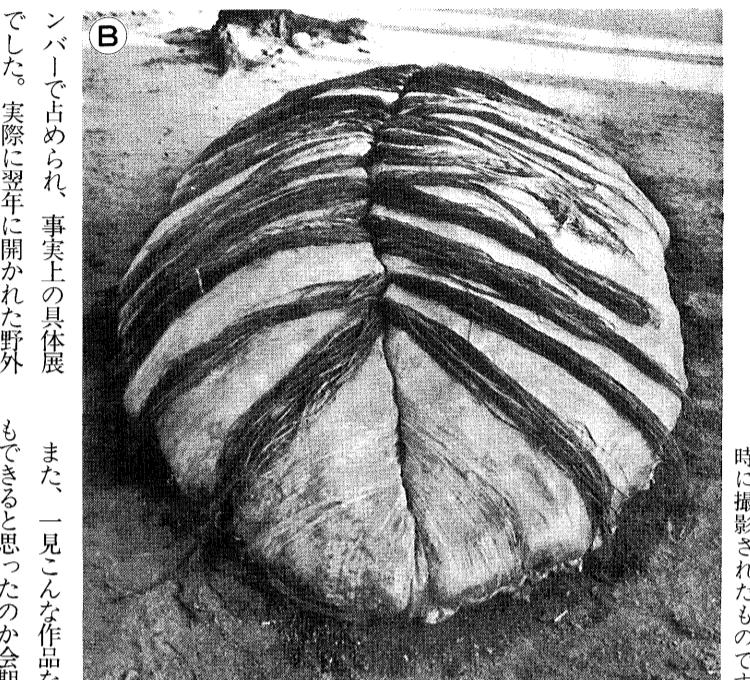
▲永定正《液体・赤》1955年作
ピニールで赤く着色した水を包み、液体を造形することをねらっている。



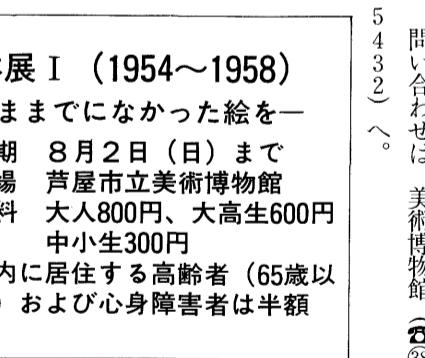
▲田中敦子《風と布》1955年作
10メートル四方のピンク色の布を地上20センチほどの高さに張ったもの。風を受けて波打つと太陽の輝きをまき散らした。



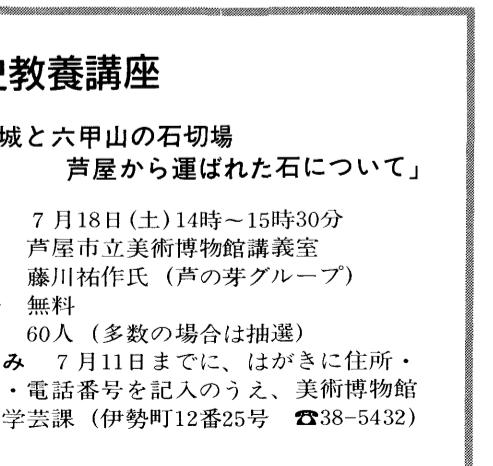
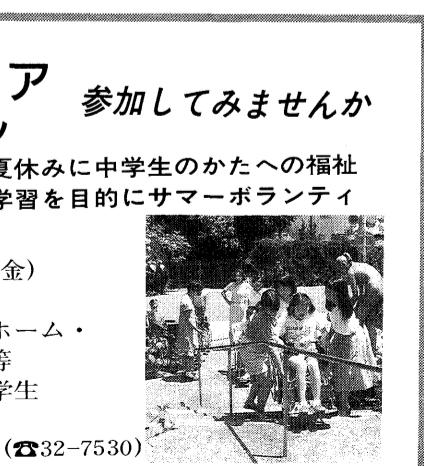
▶吉田穂郎《杭》一九五五年作
白く塗った杭が六七十センチ四方から小さな三十七センチ四方までのトタン板を頭は規則的に異なる色で塗り分けられている。鎖のかかっていた。



▲白髪一雄《○》1956年作
ピンクのピニールで泥を包み込んだもの。有機的な生命体を思わせ、表面を飾る麻ひもが体毛のよう。

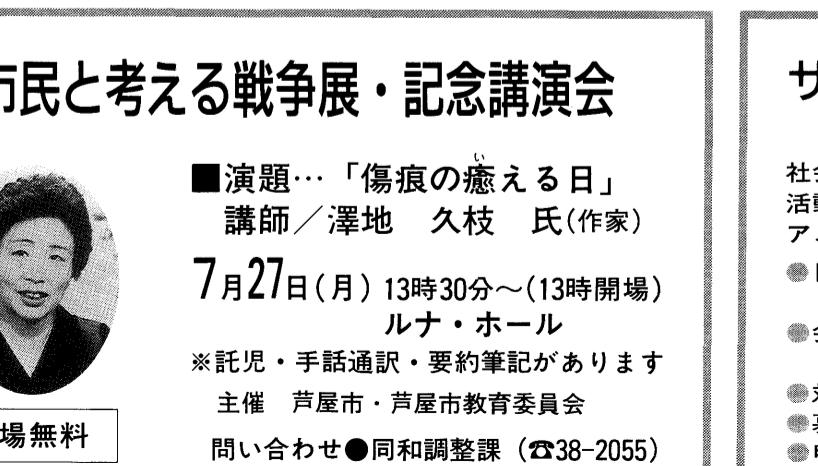


具体展I(1954~1958)
一今までになかった絵を一
会期 8月2日(日)まで
会場 芦屋市立美術博物館
観覧料 大人800円、大高生600円
中小生300円
※市内に居住する高齢者(65歳以上)および心身障害者は半額

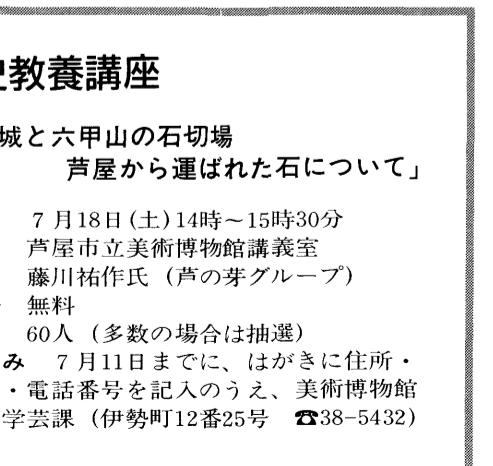


「大阪城と六甲山の石切場
芦屋から運ばれた石について」

日時 7月18日(土)14時~15時30分
会場 芦屋市立美術博物館講義室
講師 藤川祐作氏(芦の芽グループ)
受講料 無料
定員 60人(多数の場合は抽選)
申し込み 7月11日までに、はがきに住所・氏名・電話番号を記入のうえ、美術博物館歴史学芸課(伊勢町12番25号)へ。



■演題...「傷痕の癒える日」
講師/澤地久枝氏(作家)
7月27日(月)13時30分~(13時開場)
ルナホール
※託児・手話通訳・要約筆記があります
主催 芦屋市・芦屋市教育委員会
問い合わせ●同和調整課(☎38-2055)



「芦屋の景観を考える
4」

大阪城と六甲山の石切場
芦屋から運ばれた石について

日時 7月18日(土)14時~15時30分
会場 芦屋市立美術博物館講義室
講師 藤川祐作氏(芦の芽グループ)
受講料 無料
定員 60人(多数の場合は抽選)
申し込み 7月11日までに、はがきに住所・氏名・電話番号を記入のうえ、美術博物館歴史学芸課(伊勢町12番25号)へ。

美術博物館で体験しよう

美術博物館歴史部門

親と子の体験学習教室 大昔の楽しい食卓 土器と木の葉を使って
●日時...⑥コース8月22日(土)・⑦コース23日(日)10時~15時
●会場...美術博物館体験学習室および野外
●対象...保護者・子供(市内在住の小学生5・6年生)2人1組
●定員...土曜15組、日曜15組、いずれか1日
●講師...奥村先生(山手女子短期大学教授、伝承料理研究家)
●参加費...1組2000円
●持参するもの...タオル、水筒、帽子
●服装...長袖、軽装

美術博物館美術部門

子供造形教室~いつしょに作ろう
●日時...Aコース7月28日(火)13時30分~16時
●会場...美術博物館体験学習室
●内容...「子供の見た現代美術展」(8月2日~30日)に展示する飯塚二郎氏の作品(粘土にからだの型をつける)の制作に参加しよう

●対象...市内在住の小学生1年~6年生
●講師...飯塚二郎氏(造形作家)
●参加費...500円
●定員...20人

子供造形教室~木片で遊ぼう
●日時...Bコース8月5日(水)、Cコース6日(木)いずれも13時30分~16時
●会場...美術博物館体験学習室

●内容...さまざまな木片を組み合わせて、おもしろいかたちを作りましょう
●対象...市内在住の小学生1年~6年生

●講師...福田新之助氏(造形作家)、中川佳宣氏(造形作家)、河崎晃一美術博物館芸課長
●参加費...500円
●定員...各コース20人

子供造形教室~ソーラーパーラーをつくろう

●日時...Dコース8月28日(金)Eコース29日(土)、13時30分~16時
●会場...美術博物館体験学習ホール

●内容...ビニール袋で作った作品がワフワと空へ浮びます

●対象...市内在住の小学生1年~6年生
●講師...吉田稔郎氏(造形作家)

●参加費...500円

●定員...各コース20人

以上の申し込みは、はがきに住所・氏名・電話番号・学校名・学年・希望講座名・希望コース名を記入して、7月17日(金)〈当日消印有効〉までに美術博物館(伊勢町12-25、☎38-5432)へ。多数の場合は抽選。



ファミリー・キャンプ 今年の夏は家族でリフレッシュ!

●日時...7月25日(土)~26日(日)1泊2日

●会場...青少年野外活動センター

●対象...市内在住・在勤の家族 30組(応募者多数のとき、抽選)

●参加費...1家族3000円

●申込期間...7月1日(水)~7月14日(火)〈必着〉

●申込方法...はがきに、ファミリー・キャンプ参加希望・参加者氏名・年齢・性別・住所・電話番号を記入のうえ体育館青少年センター青少年育成係(川西町15-3、☎22-0358)へ。

夏休み子ども映画会『クロがいた夏』(長編アニメ)

●日時...7月20日(月)14時~15時40分

●会場...上宮川文化センター・ホール

●費用...入場無料

景観をよくするとはどういうことでしょうか。
家のまわりの落ち葉の掃除、ちょっととしたゴミ集め、これでも十分に快適な空間を創造しているし、もう少し考えたら、その掃除の途中でちょっと手を休めて、道路側から自分の前だけでも気持ち良く歩けるように窓辺に花を飾るとか、塀を生け垣にすることで、素敵な空間となり、それが素敵な景観を作りだすこともありますぐると思いまます。
もう少し大きめに考えてもらえば、建物を建てかるとき、自分の家だけまわりと飛び抜けた空間となり、それが素敵な景観を作りだすものではないでしょうか。
問い合わせは、みどり景観課(☎38-2055)へ。

市営プール

市民プール(朝日ヶ丘公園、☎32-3920)

●期間...7月1日(水)~9月10日(木)
●時間...
平日...7月1日~8月19日および9月1日~10日は12時~19時、8月21日~31日は10時~19時(日曜日)9時~19時(8月20日休み)
料金...大人(中学生以上)300円、小人(4歳以上)150円(阪急バス「市民プール前」下車)毎年付近のかたがたにご迷惑をおかけしていますので、車でのご来場はご遠慮ください
海浜公園プール(☎34-2360)
期間...7月1日(水)~8月31日(月)
時間...
平日...10時~18時(日曜日)9時~18時
料金...大人(中学生以上)300円、小人(4歳以上)150円、駐車場300円(阪急バス「新浜町」下車)
その他...両プールとも更衣ロッカー100円
問い合わせ...芦屋市立公民館教育事業課(業平町8-24、☎31-4995)

夏休みお楽しみ講座 公民館講座

この夏、公民館がおとけする科学とロマン!「なるほどサイエンス」と「六甲山超古代文明の謎に挑む」のふたつの講座を開催します。

◆応募定員...「なるほどサイエンス」60人、「六甲山超古代文明の謎に挑む」40人
◆受講料...いずれも500円(全回通し)
◆申込み方法...はがきで7月10日(金)消印有効、応募者多数の講座については抽選のうえお知らせします(市内在住・在勤のかたを優先)定員に余裕がある場合は引き続き先着順に受け付けます

◆問い合わせ...芦屋市立公民館教育事業課(業平町8-24、☎31-4995)
なるほどサイエンス(暮らしと石油化学)

身の回りに満ちあふれている石油化学製品は、どのようにしてできてくるのか、あらためて石油と生活の関係を見つめ直してみませんか。

◆内容...福田新之助氏(造形作家)、中川佳宣氏(造形作家)、河崎晃一美術博物館芸課長
◆参加費...500円
◆定員...各コース20人

想天外で突飛な作品群は海水浴客や通行人を驚かせました。野外実験展を取り上げた新聞の記事の中で吉原がいくつかのエピソードを語っています。

作品を組み立てていた時、通行人が「動物園と間違われたのは愉快ですか?」とたずねられたといいます。吉原は「動物園と間違われたのは愉快である」と喜んでいます。

想天外で突飛な作品群は海水浴客や通行人を驚かせました。野外実験展を取り上げた新聞の記事の中で吉原がいくつかのエピソードを語っています。

連載で取り上げて出品作を毎回一点ずつ作家のコメント入りで紹介するなど、おむね好意的に受けとられていました。

吉原を真面目に感心させるものもあつたそうです。

二回の野外展はそれぞれ、新聞が連載で取り上げて出品作を毎回一点ずつ作家のコメント入りで紹介するなど、おむね好意的に受けとられていました。

張りめぐらされた田中敦子の作品(写真①)。ビニールの上につけられた足跡が延々と百メートルも会場の中を走っています。

白いビニールの上につけられた足跡が延々と百メートルも会場の中を走っています。

また、一見こんな作品なら自分でできると思ったのか会期中日を追つて子どもや大人が作った作品が会場のあちこちにできてきて、中には

吉原が真面目に感心させるものもあつたそうです。

二回の野外展はそれぞれ、新聞が連載で取り上げて出品作を毎回一点ずつ作家のコメント入りで紹介するなど、おむね好意的に受けとられていました。

開けた嶋本昭三の作品等々。

真①。白く塗った杭を地面を区切るよう打ち並べた吉田穂郎の作品(写真②)。白く塗った杭を地面を区切るよう打ち並べた吉田穂郎の作品(写

品(写真③))。ボリュームのある有機的な生命体を思わせる白髮一雄の作品(写

真④)。白く塗った杭を地面を区切るよう打ち並べた吉田穂郎の作品(写

真⑤)。白く塗った杭を地面を区切るよう打ち並べた吉田穂郎の作品(写

真⑥)。白く塗った杭を地面を区切るよう打ち並べた吉田穂郎の作品(写

真⑦)。白く塗った杭を地面を区切るよう打ち並べた吉田穂郎の作品(写

真⑧)。白く塗った杭を地面を区切るよう打ち並べた吉田穂郎の作品(写

真⑨)。白く塗った杭を地面を区切るよう打ち並べた吉田穂郎の作品(写

真⑩)。白く塗った杭を地面を区切るよう打ち並べた吉田穂郎の作品(写

真⑪)。白く塗った杭を地面を区切るよう打ち並べた吉田穂郎の作品(写

真⑫)。白く塗った杭を地面を区切るよう打ち並べた吉田穂郎の作品(写

真⑬)。白く塗った杭を地面を区切るよう打ち並べた吉田穂郎の作品(写

真⑭)。白く塗った杭を地面を区切るよう打ち並べた吉田穂郎の作品(写

真⑮)。白く塗った杭を地面を区切るよう打ち並べた吉田穂郎の作品(写

真⑯)。白く塗った杭を地面を区切るよう打ち並べた吉田穂郎の作品(写

真⑰)。白く塗った杭を地面を区切るよう打ち並べた吉田穂郎の作品(写

真⑱)。白く塗った杭を地面を区切るよう打ち並べた吉田穂郎の作品(写

真⑲)。白く塗った杭を地面を区切るよう打ち並べた吉田穂郎の作品(写

真⑳)。白く塗った杭を地面を区切るよう打ち並べた吉田穂郎の作品(写

真㉑)。白く塗った杭を地面を区切るよう打ち並べた吉田穂郎の作品(写

真㉒)。白く塗った杭を地面を区切るよう打ち並べた吉田穂郎の作品(写

■保健センター（阪神芦屋駅から北へ200m）

- 内容▶日時▷対象・経費・その他
- ツベルクリン反応検査▶6日/14:00~15:30 ツ反判定
・B.C.G接種▶8日/14:00~15:30▷3カ月~4歳未満児
(母子健康手帳、予防接種つづり持参)
- 三種混合、M.M.R.はしか▶日時は委託医療機関にお問い合わせください▷個別接種(無料)
- 1歳6カ月児健康診査▶16日/13:00~14:00▷H2.12.
16~H3.1.15生まれ(母子健康手帳持参)
- 母親学級(3回目は予約制)▶8日/13:00~16:00[保健センター]・15日/13:00~16:00[保健センター]・22日/10:00~13:30[市民センター]▷妊婦(母子健康手帳とテキスト代250円持参)1回目→妊婦体操(ズボン持参)3回目→調理実習(エプロン、ふきん、材料費650円持参)
- 在宅ねたきり者訪問指導▶保健センターにお申し込みください▷在宅で40歳以上のねたきり、またはそれに準ずるかた(無料)
- 在宅ねたきり者歯科訪問指導▶保健センターにお申し込みください▷在宅で65歳以上のねたきり、またはそれに準ずるかた(無料)
- 肺がん検診(市民健診で実施)▶28日/9:30~10:30▷40歳以上。胸部X線。かくたん検査(必要なかた900円)
- 市民健診▶28日/9:30~10:30▷16歳以上→胸部X線・血压・検尿(無料)40歳以上→心電図・採血(絶飲絶食400円)
- 健康チェック(予約制・予約受付)▶7・14・8・4・8・11日/9:15~35歳以上(成人病予防10項目5000円)
- 貧血検査▶28日/9:30~10:30▷16歳以上(180円)
- 栄養相談(予約制)▶28日/9:30~11:00▷(無料)
- 健康相談▶21・28日/13:00~15:00▷成人を対象に医師による相談
- 胃がん検診(予約制)▶2・9・13・16・20・23・27・30・8/3日/9:00~10:30▷35歳以上(1000円)
- 子宮(頸部)がん・乳がん検診▶随時(医療機関で診療時間内の午前中)▷30歳以上の婦人。子宮(頸部)がん(100円)乳がん(400円)
- 大腸がん検診▶受付随時(とり方の説明)提出日:14・28日/9:30~11:00▷40歳以上(2日法800円)
- 歯の無料相談と健診(歯科医師会館)▶15日/13:00~14:30▷歯周病疾患予防
- 献血▶23日/10:00~15:00(消防署南側)

検診だより▼7/1~8/5

- 日本脳炎予防接種
- 日時・会場:7月3日(金)・潮見幼稚園10日(金)・保健センター
- 対象:3歳~15歳児
- その他:当日は必ず体温を測つておやつの与え方。試食もあります
- 費用:無料
- 定員:約30人
- その他:予約制、お子様連れでどうぞ

- 会場:保健センター
- 対象:2~3歳児とその保護者
- 内容:暑さに負けない、夏の食事とおやつの与え方。試食もあります
- 費用:無料
- 定員:約30人

からお越しください。また、この日の日に、おたふくかぜやその他の病気のため、接種できなかつた場合は、毎週火曜日、13時~14時に、市立芦屋病院小児科で接種を受けることができます

▼問い合わせ:保健センター。幼稚園へのお問い合わせはお断りします

- 会場:保健センター
- 内容:講演「脳卒中の予防と早期発見」(講師:富永周作医師)、血圧測定、尿中食塩濃度測定
- 費用:無料
- 定員:30人
- 申し込み:前日までに保健センターへ

- 会場:保健センター
- 内容:講演「脳卒中の予防と早期発見」(講師:富永周作医師)、血圧測定、尿中食塩濃度測定
- 費用:無料
- 定員:30人
- 申し込み:前日までに保健センターへ

▼会場:保健センター

- 会場:保健センター
- 内容:講演「パパとママの育児教室」
- 日時:7月18日(土)9時15分~
- 費用:無料
- 定員:先着順で10組
- 申し込み:7月1日から電話で保健センターへ(予約制)

▼会場:芦屋保健所

▼内容:「パパとママの育児教室」

■日時:7月18日(土)9時15分~

■費用:無料

■定員:先着順で10組

■申し込み:7月1日から電話で保健センターへ(予約制)

■会場:芦屋保健所

■内容:「パパとママの育児教室」

■日時:7月18日(土)9時15分~

■費用:無料

■定員:先着順で10組

■申し込み:7月1日から電話で保健センターへ

ご・あ・ん・な・い

募集

【心身障害者等タイプ授産事業指導員】
●資格…40歳ぐらいまでのかた●内容…印刷物の検品・製作業●通勤…週3日
9時~17時10分●日給…6000円以内●問い合わせ…社会福祉協議会(☎32-7530)

芦屋みどり福祉作業所

男子アルバイト

●内容…作業指導、事務●勤務…8時30分~17時30分●日給…7000円●問い合わせ…福祉課障害福祉係(☎38-2043)

税務職員(税務大学校普通科修生)

●受験資格…昭和47年4月2日~50年4月1日まで●受付期間…7月8日(水)まで●申し込み先…人事院近畿事務局(大阪市中央区大手前4丁目1-67大阪合同庁舎第2号館☎06-941-2121)

おしらせ

【戦争の思い出が残る品物の出展を】
7月24日から市民センターで“市民と考える戦争展”を開催します。戦争の遺品があればお貸しください。

また、戦争の惨禍を伝える文章もお寄せください。提出期限は、7月15日(水)まで。問い合わせは、同和調整課(☎38-2055)へ。

「差別をなくそう県民運動」

ポスター・標語作品応募展

●日程…7月16日(木)~22日(水)●会場…市民センター展示Aロビー●問い合わせ…教育委員会同和教育課(☎38-2090)

ハーブをつかった涼しげな

フラワーアレンジメント作り

●日時…7月8日(水)10時~12時●会場…建設部会議室●講師…野田みゆき氏●費用…2000円●定員…10人(多数のとき抽選)●申し込み…電話で6日(月)までに緑化協会(☎38-2103)へ

グリーンアート教室

シェルガーデン作り

●日時…7月16日(木)10時~12時●会場…建設部会議室●講師…前田典子氏●費用…3000円●定員…10人(多数のとき抽選)●申し込み…電話で14日(火)までに緑化協会(☎38-2103)へ

噴霧器の貸し出しをします

あなたの花木や草花を病害虫から守るために、薬剤散布用噴霧器をお貸します。問い合わせは、緑化協会(☎38-2103)へ。

土のP.H測定します

毎週水・金曜日午前中緑の相談所でP.Hの測定をはじめました。スプーン一杯程度の土をご持参ください。

問い合わせは、緑化協会(☎38-2103)へ。

図書館の催し

金曜シネサロン

●日時・内容…7月3日「パリと一緒に」、7月10日「麗わしのサブリナ」、主演O.

ヘップバーン、いずれも13時30分~●会場…2階集会室

〈折り紙教室〉

●日時…7月8日(水)10時~12時●会場…2階集会室●対象…成人●費用…無料●持ち物…折り紙、はさみ、のり

〈子どもおはなしの会〉

●日時…7月4日、11日、18日、25日、いずれも土曜日、小学1年生以上14時~14時30分、3年生以上14時30分~15時●会場…図書館おはなしの部屋

〈打出分室子どもお話しの会〉

●日時…7月4日(土)、15時~15時30分●会場…打出分室(打出小槌町15-9)

問い合わせは、図書館(☎31-2301)へ。

県身体障害者作品展

●対象…身体障害者手帳所持者●作品…絵画・書・写真・手芸品等●申し込み…出品希望のかたは、7月10日(金)までに福祉課障害福祉係(☎38-2043)へ

夏のキャンプ

〈身障キャンプ〉

●日時…8月8日(土)~9日(日)●行き先…犬山市・レイクサイド入鹿

〈療育キャンプ〉

●日時…8月22日(土)~23日(日)●行き先…淡路島・津名ハイツ

両キャンプとも7月13日(月)までに福祉課障害福祉係(☎38-2043)へ。

子どもお楽しみ会

●日時…7月13日(月)14時30分~16時●会場…市民センター音楽室●内容…歌、ゲーム、紙芝居等●問い合わせ…社会福祉協議会(☎32-7530)

痴ほう性相談

●日時…7月8日(水)14時~16時●会場…福祉会館●内容…専門医による助言●問い合わせ…社会福祉協議会(☎32-7530)

芦屋郵便局開局80周年記念イベント

●日時…8月1日(土)~8日(土)●内容…石草展、木目込人形展、郵政事業展●日時…8月8日(土)10時~●内容…チャリティバザー、ヨーヨーフィー、抽選会、ふるさと小包・試食展示即売会等

〈80歳のかたに記念品プレゼント〉

申し込みは、7月20日(月)(消印有効)までにはがきにて芦屋郵便局80周年プレzent係(平田北町4-13、☎32-3100)へ。

海技大学校の施設見学

●日時…7月31日(金)13時~16時●内容…ビデオ、施設見学、ロープの結び方など●申し込み…7月20日(月)までに海技大学校総務課(☎22-9341)へ

災害ゼロの明るい職場

7月1日~7日まで全国安全週間が開かれます。各事業所において日常の安全活動に心掛けましょう。

問い合わせは、経済課(☎38-2033)へ。

土砂災害危険区域図

六甲山系の危険区域情報を表示した地図を作成しました。芦屋市区域分は、消防本部、建設部下水道課で7月20日から閲覧できます。

問い合わせは、下水道課(☎38-2064)へ。

水族園夏の科学教室

●日時…7月21日(火)~8月31日(月)10時~11時30分(土・日曜・お盆を除く)

●会場…水族園2階●対象…個人または家族(5歳以上)●定員…1回50人●内容…ビデオ、飼育設備見学等●問い合わせ…須磨海水浴場(☎078-731-7301)

須磨海水浴場へは電車またはバスで

須磨海水浴場・水族園には、専用駐車場はありませんので、電車・バスをご利用ください。

また、須磨海岸の付近には、病院や民家等が隣接していますので、22時以降の花火等はやめてください。

問い合わせは、神戸市港湾局管理課(☎078-322-5661)へ。



環境部では、低公害車の普及と啓発をかねて、平成2年9月に、メタノール車を導入したのに続いて、四年内に電気自動車を購入しました。
各一台、環境部に配車

メタノール車は、燃料を従来のガソリンや軽油にかえて、メタノールを使用するもので、窒素酸化物の排出量は、ガソリン車に比べ半分程度で、しかも走行性能はほぼ変わりません。

電気自動車は、最高速度は時速60キロ程度ですが、窒素酸化物は排出しません。

広く普及するには、車の価格だけではなく、メタノール・急速充電スタンドの整備などが必要ですが、環境保護のためとりくんでいきます。

7・8月 大型ゴミの収集日

町名・地域	7月	8月
山芦屋・西山・西芦屋	6	3 31
朝日ヶ丘	7	4
伊勢・竹園・浜芦屋・松浜	8	5
月若・三条・平田・奥池地区	9	6
茶屋之・大森・公光・業平・上宮川	10	7
宮塚・平田北	11	8
楠・春日	13	10
六麓荘・岩園	14	11
船戸・松ノ内・清水・前田	15	12
山手・奥山・三条南	16	13
東山・東芦屋	17	14
打出・小槌・若宮・打出	18	15
大東・吳川	20	17
翠ヶ丘	21	18
南宮・西蔵	22	19
大原・親王塚	23	20
津知・川西・精道・宮川	24	21
浜	25	22
高浜1~4	27	24
高浜5~9	28	25
若葉1~3・緑	1 29	26
若葉4~7	2 30	27
浜風・新浜	3 31	28
潮見	4	1 29

寄付

5/10~6/9 (敬称略)

保健福祉部総務課取り扱い分

〔社会福祉のために〕△3000円、匿名△100万円、河野三代子△1万7000円、匿名

社会福祉協議会取り扱い分

△1万円、向井章雄△1万円、芦屋市消費者協議会△5万円、金子一久△1万円、滝本雄士△20万円、匿名△2万円、匿名

日赤芦屋市地区取り扱い分

〔雲仙岳噴火災害義援金〕

△5000円、匿名△6393円、モンサック

〔善意銀行〕 (敬称略) 5/12~6/10

〔社会福祉のために〕△2万5082円、

レストラウンジ「福ちゃん」

ご寄付ありがとうございました
ご趣旨を生かした運用をはかります。



コスモスの道しるべ

同和問題啓発映画

一度もあったことのない祖父に、一人で会いに行く女の子…。

親子の絆さえ切ってしまう差別とは何か、また、人間の幸せとは何かを考えます。

▶7月15日(水) 図書館集会室

上宮川文化センター視聴覚室

▶7月16日(木) 市民センター音楽室

打出教育文化センター大会議室

青少年センター大会議室

13時30分

19時

10時

13時30分

18時30分

問い合わせ●同和調整課(☎38-2055)

7月・阪神間のイベント情報

〔西宮市〕ルシアン・フロイド展/7月4日~8月2日/10:00~17:00/有料/大谷記念美術館/0798-33-0164〔尼崎市〕新しい近松との出会いオペラ「岩長姫」/7月24日/19:00~/S.7000円ほか/アルカイックホール/06-487-0810〔伊丹市〕カブトムシ・クワガタ展/7月18日~9月27日/9:30~16:30/有料/昆虫館/0727-85-3582〔宝塚市〕第9回宝塚国際室内合唱コンクール/7月25日10:00~/26日13:00~/両日とも2500円/ベガホール/0797-84-6192〔三田市〕三田国際合唱フェスティバル/7月28日/19:00~21:00/有料/市民会館/0795-63-1111

第5回 芦屋市民ゴルフ大会

■日時…8月10日(月)荒天

■定員…男子の部 100人

49歳以下 50人

50歳以上 50人

女子の部 60人

■対象…市内在住で、男女とも満20歳以上

■参加料…1万5000円

(プレー費、食事代等含)

■申し込み…往復はがきで、氏名、性別、住所、電話、生年月日、満年齢を記入し、芦屋市川西町15-3市立体育館青少年センター内 芦屋市民ゴルフ大会実行委員会事務局へ(7月10日必着)申し込み多数の場合抽選問い合わせ●芦屋市民ゴルフ大会実行委員会(☎31-8228)

